

# 高橋克彦原作「<sup>てん</sup>を<sup>つ</sup>衝く」待望の初公演!

市民総勢150名で描く戦国絵巻。天下に喧嘩を売った男 九戸政実の熱き思い…



政実の腹心・原田  
(山井真帆)



薩天和尚  
(十文字保雄)



南部信直  
(浅川貴道)



九戸政実  
(古舘聖人)



九戸実親  
(佐藤貴之)

く の へ ま さ ざ ね し み ん ぶ ん し げ き  
**九戸政実市民文士劇**

てん つ  
**天を衝く**

脚 本/道又 力  
演 出/坂田 裕一  
プロデューサー/北上 秋彦  
舞台監督/館林 克典

平成26年 **10月12日(日)**  
**二戸市民文化会館大ホール**

昼の部/開場13:00 開演13:30  
夜の部/開場17:30 開演18:00  
前売券/大人 1,000円 高校生以下 500円  
当日券/大人 1,200円 高校生以下 700円

【チケットの取扱い】 二戸市民文化会館、ニコア、アイックス、喫茶チャイブ、金田一温泉センター、キッズワールド(イコオ内)、軽米町物産交流館、オドデ館、ローソンチケット(Lコード28301)

「演出にあたって」 演出家 坂田裕二

九戸政実とは岩手にとって大切なブランド(誇り)です。政実がいたからこの故郷があって、ここに暮らす人たちがいる。その誇り、ブランドを確かめるといふ意味で、地元の人たちがこの「九戸政実」という芝居を作っていくというのは大きな意義があります。

演出としてはダイナミックな芝居にしたいと考えています。政実の「自分を捨ててふるさとを守る」という気持ちをドラマに込めることができるかが大きなポイントです。演出では、そういう政実のふるさとを思う気持ちを出していければと思います。

これは三戸地域全体で作りに上げる舞台です。劇場を満席にして、同じ住民が一生懸命がんばっている姿を応援していただけると、芝居もまた違ってくると思います。ぜひ見に来て、一緒に作り上げてください。

「あらすじ」

時は戦国、上方から遠いみちのくの地でも戦乱が続いていた。北奥羽の雄・南部家では、一族の九戸政実が秋田・鹿野の城を見事落とす。南部で一二を争う実力者となつていった。一方、南部家当主・晴政に男子・晴継が誕生し、南部信直は後継者の座を追われる。しかし、当主・晴政が急逝。さらにその葬儀の夜、晴政の幼い嫡子晴継が何者かに闇討ちされると、この機に乗じ信直の家臣・北信愛は、実力者の政実ではなく信直が当主には選ばれるよう策謀をめぐらす。

当主に選ばれた信直は、天下統一を進める豊臣秀吉に従おうとするが、代々守り通してきた土地を黙って差し出すことが許せない政実。九戸城に立てこもる政実軍に対し、秀吉の討伐軍大將・蒲生氏郷は6万5千の大軍に総攻撃を命じ、戦国時代最後の大戦の幕が切つて落とされる…。

主要キャスト



【賛助出演】二戸吹奏楽団、福岡高校吹奏楽部、二戸大作太鼓  
 【舞台協力】二戸演劇協会「the雲人」(大道具、小道具、衣装、メイク)、江刺体育文化会館さらホール(衣装・メイク)、橋本かつら店(衣装)  
 【チケットの取扱い・お問合せ】二戸市民文化会館(二戸市石切所字狼穴1-1)TEL0195-23-7111 FAX0195-22-1187  
 E-mail info-ninohe@tohoku-kyoritz.co.jp  
 【主催】九戸政実市民文士劇実行委員会 【共催】九戸政実プロジェクト突撃隊、岩手県北広域振興局、二戸市、九戸村